

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束に関する知識を深めること。また身体拘束防止の意識を絶やさないこと。	定期的に研修参加や勉強会を行い身体拘束防止に対する意識を高める。	身体拘束に関する社外研修に1名以上参加させる。年に3回、社内研修を行う。	12ヶ月
2	7	虐待防止に関する知識を深めること。また虐待防止の意識を絶やさないこと。	定期的に研修参加や勉強会を行い虐待防止に対する意識を高める。	虐待に関する社外研修に1名以上参加させる。年に3回、社内研修を行う。	12ヶ月
3	4	現場スタッフの外部交流の機会が少ない。	現場スタッフも運営推進会議の参加をさせる。	他事業所の運営推進会議の参加をして、現場職員同士のつながりをつくる。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。